

もつと文化を!

謹賀新年

昨夏より開始致しました「もつと文化を!」のキャンペーンでは、全国から六〇万筆を超える国会請願署名を戴くことができ、十二月二日に、およそ一五〇名の芸能関係者の方々と共に国会議員の諸先生にお届けすることができました。

六〇万超の御署名は、関係諸団体の皆様、実演家ひとりひとり、大勢の方々に文化芸術の大切さを訴えかけてくださった賜物と、その重みをしっかりと受け止め、ここに改めて御尽力くださった方々に深謝申し上げる次第でございます。

文化予算の大幅増や文化政策の充実を柱とする請願内容は、新年から始まる通常国会の当該委員会で審議される運びですが、皆様の思いが文化政策の充実として実を結び具体化されるよう、引き続き国会はじめ各方面への働きかけを続けて参ります。そして、日本の各地で、さまざまな芸能の花を咲かせ、それを愛で、支えてくださる方々の輪が豊かに広がるよう、新しい年も、文化芸術振興の歩みを進めて参りたいと気持ちを新たに致しております。

キャンペーンを通じて、幅広い方々から御賛同戴きましたことは、私どもの心強い拠り所でございます。

本年も、なお一層のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社団法人日本芸能実演家団体協議会 会長 野村 萬

平成二十三年 元旦

